

# 令和7年度 学校評価アンケート結果について

## 1 はじめに

### (1) アンケートの回収率

ア 児童生徒	100%	(内 Forms での回答率 81%)
イ 保護者	91%	(内 Forms での回答率 94%)
ウ 学校職員	97%	(内 Forms での回答率 96%)

### (2) アンケート内容

◇昨年度と比較できるようにアンケート項目は、新規に1～2項目追加した以外は、ほぼ昨年度同様である。ただし、表現を一部修正したり文言を加えたりした項目もある。

### (3) アンケート結果に関する評価について

- ア 評価については、質問項目ごとに1（全く思わない）から4（とてもそう思う）までの中で当てはまるものを選択し、回答者の平均を算出し前年度と比較した。
- イ 4件法の内、3又は4の評価を肯定的評価とし、1又は2の評価を否定的評価としてとらえた。  
※否定的評価は、マイナスの視点ではなく、今後の活動の参考とすることができる貴重なプラスの視点での評価としてとらえる。
- ウ 例年どおり前年度と比較して、各質問項目の平均が0.2ポイント以上の増減がみられるところに注目した。ただし、数値のみで状況が改善または状況が悪化したとは考えず、4件法のうち肯定的評価だけの選択か否定的評価も選択した上での結果なのかも注目しながらまとめた。数値においては、母数が少ないため一人の回答者による影響が大きく、昨年度に比べて数値が下がっていたとしても、状況が大きく悪化しているとは限らず、逆に数値が上がっていたとしても状況が大きく改善されたとは限らない。
- エ 否定的評価については、それに関する記述内容がある場合はそれを参考に結果をまとめてみたが、数値のみの場合は、昨年度との比較でまとめたり関連する項目に注目してまとめたりした。

## 2 対象ごとのアンケート結果について

### 【自己評価】

#### (1) 学部職員

ア 全体を通して

◇各評価の回答数の割合は以下のとおり ※（ ）内はR6年度

4「とてもそう思う」	を選択した割合：52.5%	(44.7%)	7.8ポイント増
3「そう思う」	を選択した割合：45.2%	(50.0%)	4.8ポイント減
2「あまり思わない」	を選択した割合：2.2%	(4.8%)	2.6ポイント減
1「全く思わない」	を選択した割合：0.1%	(0.5%)	0.4ポイント減

◇「4：とてもそう思う」「3：そう思う」の肯定的評価が合わせて97.7%と昨年度から3ポイント増加した。特に強い肯定である4が大きく増加し過半数を超えている。否定的な「2：あまり思わない」「1：全く思わない」は3ポイント減って2.3%となっている。以上のことから、全体を通して、学部職員については、満足感や納得感、達成感などを強く感じられる取組が実践され、課題等の改善が進んだと思われる。

#### イ 項目ごと

【平均値が0.2ポイント以上プラスになった項目：10項目】

(4の強い肯定が増えたもの)

- 3「児童生徒一人一人の個性や特性等に細やかに対応した指導・支援に努めている。」
- 6「児童生徒個々の課題を他の職員と情報共有・共通理解し、教育活動全体を通じて生徒指導に取り組んでいる。」
- 14「本校では学校と寄宿舎が連携し、基本的な生活習慣の確立と社会自立の力や態度の育成に努めていると思う。」
- 16「私は、保護者の相談に誠実に対応し、連携をとっている。」

(否定的評価が減少もしくはゼロになったもの)

- 2「私は、本校が幼児児童生徒のニーズに対応した、または適正な教育課程を編成していると思う。」
- 8「私は、本校では基本的な生活習慣を身に付けられるような指導や食育指導が適切に行われていると思う。」
- 9「私は、キャリア教育を意識し、幼児児童生徒の自己実現や将来の社会的自立を目指した授業や支援に取り組んでいる。」
- 12「私は、避難訓練や復興教育を通し仲間を思いやることや命の大切さを教える心の教育に取り組んでいる。」

(4も増加し否定的評価がゼロになったもの)

- 11「私は、本校は職場実習や校内実習、企業見学や施設見学を通して勤労観・職業観の育成や社会的・職業的自立に向けて取り組んでいると思う。」
- 21「私は、本校が教科・領域の指導に関する教材研究や授業研究に取り組み、実践的指導力の向上を図っていると思う。」

◇4の強い肯定が増えたものは、学校の教育目標や重点目標を理解し、個々の児童生徒の指導支援の目標が明確で、その目標を踏まえた意識的、意図的な取組が行われたのではないと思われる。

◇否定的評価の減少は、前年度の評価や反省を踏まえ、学部や分掌で、またその担当者が、改善に取り組んだことが要因として考えられる。

◇平均値の上がった項目は多いが、否定的な評価がある項目もあるので、引き続き学校教育目標や重点目標、児童生徒一人一人の目標やねらい、それぞれの教育活動の目標などを確認したり、校内の年度末反省で確認したりして、より質を高めていきたい。

## (2) 寄宿舍指導員（自己評価）

### ア 全体を通して

◇各評価の回答数の割合は以下のとおり ※（ ）内はR6年度

4 「とてもそう思う」	を選択した割合	： 32.7% (44.3%)	11.6 ポイント減
3 「そう思う」	を選択した割合	： 65.2% (51.1%)	14.1 ポイント増
2 「あまり思わない」	を選択した割合	： 2.1% ( 4.6%)	2.5 ポイント減
1 「全く思わない」	を選択した割合	： 0.0% ( 0.0%)	増減なし

◇「4：とてもそう思う」「3：そう思う」の肯定的評価が合わせて97.9%と昨年度から2.5ポイント増加し、否定的な「2：あまり思わない」「1：全く思わない」は2.5ポイント減って2.1%となっている。

◇全体的には、否定的な評価が減少し昨年度からの改善がみられる一方、4の強い肯定が減少しており、おおむね達成はされているが、納得感や満足度、達成感は弱まったように思われる。

### イ 項目ごと

【平均値が0.2ポイント以上プラスになった項目：1項目】

23「私は、本校の働き方改革アクションプランのもと質の高い教育が持続するよう努めている。」

※否定的な評価がなくなり、業務の偏りなどに改善がみられたのではないかとと思われる。

【平均値が0.2ポイント以上マイナスになった項目：7項目】

◇否定的な評価が増えている状況ではない。ただし、前述のように4の強い肯定が減少した。

3「私は、寄宿舍における各学部目標や課題が明確であり、努力すべき点が具体的で分かりやすいと思う。」

5「私は、分掌相互の共通理解を図り連携している。」

9「私は、舎生指導の目標や方針を共通理解し、協力して指導を行っている。」

10「私は、舎生の障がいの状態に配慮した指導を心掛けている。」

※上の4点について、寄宿舍は小学部から専攻科、国家試験を目指す生徒から障がいの重複した生徒と多様な児童生徒が在籍し、利用形態も様々である。この状況も踏まえ、寄宿舍職員全体で目標やねらい、課題を明確にし、年度末反省などを通し共通理解を図っていくことが達成感や満足度を高めるために必要と思われる。

13「私は、寄宿舍では非常災害時の対応について、計画的に避難訓練等を実施し安全指導が行われていると思う。」

※避難訓練については、今年度の反省を踏まえた改善を進める。

18「私は、寄宿舍の施設設備の整備や備品の購入は、必要度や将来を見通して適切に行われていると思う。」

※施設設備の整備、備品の購入については、必要なものなどを確認し、計画的に進められるようにする。

24「私は、本校が働きやすい職場だと思う。」

※以上の改善の推進が、働きがいの向上にもつながることが期待される。

### (3) 事務現業職員（自己評価）

ア 全体を通して

◇各評価の回答数の割合は以下のとおり ※（ ）内はR6年度

4 「とてもそう思う」	を選択した割合	： 32.8% (35.2%)	2.4 ポイント減
3 「そう思う」	を選択した割合	： 63.1% (64.3%)	1.2 ポイント減
2 「あまり思わない」	を選択した割合	： 3.6% ( 0.5%)	3.1 ポイント増
1 「全く思わない」	を選択した割合	： 0.5% ( 0.0%)	0.5 ポイント増

◇「4：とてもそう思う」「3：そう思う」の肯定的評価が合わせて95.9%と高い状況ではあるが、否定的な「2：あまり思わない」「1：全く思わない」が昨年度比3.6ポイント増加した。

イ 項目ごと

【平均値が0.2ポイント以上プラスになった項目：3項目】

- 4「私は、事務室が適正な事務執行のため県や関係機関等との連携に努めていると思う。」
- 5「私は、事務室が保健所や消防署等の関係機関等との連携に努めていると思う。」
- 6「私は、事務室が安全安心な施設設備整備や給食の提供、スクールバスの運行等を適切に行っていると思う。」

※いずれも昨年度より強い肯定が増加し、満足度や達成感が上昇し、適切な取り組みが行われたと思われる。

【平均値が0.2ポイント以上マイナスになった項目：4項目】

- 2「私は、事務部経営計画を理解し、その達成に向けて努力している。」
- 8「私は、研修や研究活動に参加し専門的力量的の向上に努めている。」
- 10「私は、計画を立てて職務の遂行に努めている。」

※上の3項目で昨年度は見られなかった否定的な評価があった。計画的な業務遂行の満足度が下がり、研究や研修の値も下がっていることから、計画外の業務の増加や多忙化などがあり、研修等に十分向き合えない状況があったのではないと思われる。年度末反省等を通し、状況や課題の確認、改善可能なものがないか検討する。

- 7「私は、事務室が施設設備や備品について教育活動の推進に支障がないように整備していると思う。」

※否定的な回答はなく、施設設備備品については、児童生徒や職員が使いやすいよう丁寧にまた速やかに修理改修等が行われている。ただし、老朽化もあるためか、学部職員、寄宿舎職員からも否定的な回答があったので、調整、共通理解に努める。

## 【保護者アンケート評価】

ア 全体を通して

◇各評価の回答数の割合は以下のとおり ※（ ）内はR6年度

4「とてもそう思う」を選択した割合	39.3% (48.0%)	8.7ポイント減
3「そう思う」を選択した割合	56.8% (50.1%)	6.7ポイント増
2「あまり思わない」を選択した割合	3.7% (1.9%)	1.8ポイント増
1「全く思わない」を選択した割合	0.2% (0.0%)	0.2ポイント増

◇「4：とてもそう思う」「3：そう思う」の肯定的評価が合わせて96.1%と昨年度から2ポイント減少はしているが高い割合である。ただし、強い肯定である4は減少しており、満足度は下がっているように思われる。否定的な「2：あまり思わない」「1：全く思わない」とも増加しており、保護者によっては十分な理解や納得が得られていなかったり不満を感じたりしている項目が昨年度より増加した。

イ 項目ごと

【平均値が0.2ポイント以上プラスになった項目：1項目】

1「学校は、幼児児童生徒の障がい等の状況をよく把握して、日常の指導・支援を行っている。」

※多くの保護者が日常の指導支援について肯定的な評価をしており、満足度も向上していると思われる。ただし、否定的な回答も1件あるため、保護者との共通理解については引き続き丁寧な取り組みが求められている。

【平均値が0.2ポイント以上マイナスになった項目：8項目】

3「学校行事の内容や回数は適切である。」

14「学校は、保護者（ご家庭）からの相談に誠実に対応している。」

15「事務室の窓口対応、電話対応は適切である。」

※上の3点については、否定的な回答はないが、3については、保護者からの行事のアンケート結果などを確認し、14,15については引き続き丁寧な対応を心掛ける。

4「学校は、幼児児童生徒の悩みや相談に対応している。」

8「給食指導は、幼児児童生徒の望ましい食習慣を育むように行われている。」

9「教室・特別教室・図書室・理療棟・体育施設など校内設備が整備されている。」

※上記3点については、1～2名の否定的評価があった。取組や状況についての説明や情報発信に努め、引き続き丁寧に保護者との共通理解を図っていきたい

17「本校のPTA活動は、保護者（ご家庭）が協力的で活発に運営されている。」

※PTAについては、4の強い肯定が複数名減少している。役員会や総会で共通理解を図りながら今後も会員数に応じたPTA活動の推進に努めていく。

20「本校のホームページ・ブログは分かりやすく、タイムリーに情報を伝えている。」

※複数の否定的評価があった。引き続き適切な情報発信に努めていく。

★項目 10「必要な進路情報を幼児児童生徒や保護者に適切に提供しながら丁寧な進路指導を行っている。」については、学校運営協議会で小学部段階から保護者への情報提供や進路指導の必要性についてご意見をいただいた。今まで以上に意識した取組を進めていく。

## 【児童生徒アンケート評価】

### ○小学部、中学部

- ・人数が少ないため、昨年度からの平均値が大きく変動しているが、ほぼすべての項目が肯定的な評価であった。

#### 【否定的な評価があったもの】

- ・中学部で1件、寄宿舎の施設設備についての評価があった。
- ・小学部の進路学習については、学部学年に応じた適切な取組ができている。

### ○高等部生徒

#### ア 全体を通して

◇各評価の回答数の割合は以下のとおり ※（ ）内はR6年度

4 「とてもそう思う」を選択した割合	: 46.6% (42.5%)	4.1 ポイント増
3 「そう思う」を選択した割合	: 26.3% (40.2%)	13.9 ポイント減
2 「あまり思わない」を選択した割合	: 18.5% (12.2%)	6.3 ポイント増
1 「全く思わない」を選択した割合	: 8.6% (5.1%)	3.5 ポイント増

◇「4：とてもそう思う」「3：そう思う」の肯定的評価が合わせて72.9%と昨年度から約10ポイント減少している状況である。

#### イ 項目ごと

【平均値が0.2ポイント以上プラスになった項目：2項目】

- 4 「先生は、授業の中で見え方や見えにくさに配慮してくれますか。」
- 5 「学校では、避難訓練や復興教育などを通し命の大切さについて考えたりする学習をしていますか。」

※項目4については強い肯定が増えているため、引き続き丁寧な対応を継続したい。

※項目5については、強い肯定が2名増えた。ただし否定的な回答が4名あり、うち全く思わない生徒が3名いるので、引き続き、避難訓練や沿岸ボランティアなどを通じた学習を積み重ねたい。

【平均値が0.2ポイント以上マイナスになった項目：8項目】

- 2 「授業の内容は、わかりやすいですか。」

※項目2については、生徒の評価を通し、引き続き授業改善に取り組んでいく。

- 9 「学校では、災害時（地震や火事、緊急時等）の備えや行動についての学習をしていますか。」

※復興教育・避難訓練に関わる項目5と9について、5は前述のとおり昨年度からの改善がみられたが、9については昨年度から連続で平均値が下がっている。教職員の評価は高い項目であり昨年度からずれが指摘されている。引き続き活動のねらいを伝え、理解が深まるよう推進する。また次年度は記述式での回答を学校評価に加え、否定的意見の理由を確認できるようにする。

- 7 「先生は、あなたが日常生活で困ったとき、相談にのってくれますか。」

- 18 「寄宿舎で困ったとき、寄宿舎の先生は相談にのってくれますか。」

※項目7, 18については、一人一人の状況を丁寧に把握し、必要な時は面談をもつなどの対応をしていく。

12「学校の中は、危ない場所がなく、安全だと感じますか。」

19「寄宿舎の施設・設備は整っていますか。」

20「寄宿舎の中は、危ない場所がなく、安全だと感じますか。」

※項目 12、19、20 については、記述の回答も参考に、対応可能な必要な改善を進める。

★項目 7、18 については、学校運営協議会で、自分から困っていることを伝えられない、訴えるのが難しい生徒もいると思われるので、職員側からの働きかけの必要性についての指摘もいただいた。

★学校運営協議会で、項目 1「学校生活は、充実していますか（楽しいですか）。」に対して、全く思わないという回答があることについて、生徒のケアやフォローについてのご意見もいただいた。職員間で共通理解を図るとともに十分気を配っていきたい。

### 3 コンプライアンスについて

- ・今回の学校評価では、コンプライアンスについて学部職員、寄宿舎職員、事務部職員共通で二つの項目を設定し自己評価を行い、全て肯定的な評価であった。
- ・良好な評価が今後も継続するよう、また一人でも多くの職員が強く肯定ができるよう、安全安心な職場づくりや、コンプライアンス研修等に全校で取り組みたい。
- ・この評価を検証できるよう、次年度の児童生徒や保護者の評価の項目に加えることも検討する。

令和7年度 岩手県立盛岡視覚支援学校 学校評価集計結果

【学部職員】

項目	No	項目	4 とても 思う	3 そう 思う	2 あまり 思わ ない	1 全く 思わ ない	R6 平均 値	R7 平均 値	前年 度と の差	0.2 以上 増減
学校経営	1	私は、本校の教育目標や学校経営方針を理解し、その達成に向けて努力している。	18	26			3.4	3.4	0.0	
	2	私は、本校が幼児児童生徒のニーズに対応した、または適正な教育課程を編成していると思う。	21	22	1		3.3	3.5	0.2	+
学習指導	3	私は、幼児児童生徒一人一人の個性や特性等に細やかに対応した指導・支援に努めている。	31	13			3.5	3.7	0.2	+
	4	私は、幼児児童生徒が自ら考えたり、行動したりすることができる授業を心掛けて教材研究に努めている。	19	25			3.3	3.4	0.1	
	5	私は、学習の評価結果を基にしながら授業改善に努め、次の目標設定に生かしている。	16	28			3.3	3.4	0.1	
生徒指導・保健指導	6	私は、幼児児童生徒個々の課題を他の職員と情報共有・共通理解し、教育活動全体を通じて生徒指導に取り組んでいる。	29	15			3.5	3.7	0.2	+
	7	私は、幼児児童生徒の健康保持・増進及び安全の確保を図っている。	27	17			3.6	3.6	0.0	
	8	私は、本校では基本的な生活習慣を身に付けられるような指導や食育指導が適切に行われていると思う。	26	18			3.4	3.6	0.2	+
キャリア教育	9	私は、キャリア教育を意識し、幼児児童生徒の自己実現や将来の社会的自立を目指した授業や支援に取り組んでいる。	22	22			3.3	3.5	0.2	+
	10	私は、進路に関する情報を幼児児童生徒、保護者へ提供している。	13	25	6		3.1	3.2	0.1	
	11	私は、本校は職場実習や校内実習、企業見学や施設見学を通して勤労観・職業観の育成や社会的・職業的自立に向けて取り組んでいると思う。	25	19			3.4	3.6	0.2	+
復興教育	12	私は、避難訓練や復興教育を通し仲間を思いやることや命の大切さを教える心の教育に取り組んでいる。	21	22	1		3.3	3.5	0.2	+
	13	私は、本校が各学部で復興・防災教育に取り組み、避難訓練等を通して災害に備える意識を伝える教育に努めていると思う。	24	19	1		3.4	3.5	0.1	
寄宿舎生活	14	私は、本校では学校と寄宿舎が連携し、基本的な生活習慣の確立と社会自立の力や態度の育成に努めていると思う。	24	19	1		3.3	3.5	0.2	+
	15	私は、本校では六星会活動や寄宿舎行事を通し、連帯感や自立性、責任感等の育成に努めていると思う。	22	19	3		3.4	3.4	0.0	
保護者・他機関との連携	16	私は、保護者の相談に誠実に対応し、連携をとっている。	31	12			3.4	3.6	0.2	+
	17	私は幼児児童生徒の進路実現を目指して家庭と連携し、必要に応じて地域や関係機関・団体と情報共有や連携を図っている。	22	20	1	1	3.3	3.4	0.1	
	18	私は、本校が視覚障がい教育のセンター的機能として、積極的な支援、相談・啓発活動に努めていると思う。	31	12	1		3.7	3.7	0.0	
	19	私は、本校が眼科医や他の医療機関等と連携しながら支援に努めていると思う。	19	24	1		3.4	3.4	0.0	
	20	私は、校内外の研修や研究活動に参加し、専門的力量的の向上に努めている。	15	27	2		3.3	3.3	0.0	



【寄宿舍職員】

項目	No	項目	4 とても そう思 う	3 そう思 う	2 あまり 思わな い	1 全く思 わない	R6 平均値	R7 平均値	前年度 との差	0.2 以上 増減
学校運営	1	私は、本校の教育目標や学校経営方針を理解し、その達成に向けて努力している。	5	9			新規	3.4		
経営組織	2	私は、寄宿舍の経営方針・重点目標が本校の実態に応じた適切なものであると思う。	4	10			3.3	3.3	0.0	
	3	私は、寄宿舍における各学部目標や課題が明確であり、努力すべき点が具体的で分かりやすいと思う。	4	9	1		3.4	3.2	-0.2	-
	4	私は、各種文書や個人情報の取扱いの管理を適切に行っている。	5	9			3.5	3.4	-0.1	
	5	私は、分掌相互の共通理解を図り連携している。	4	10			3.5	3.3	-0.2	-
	6	私は、寄宿舍の行事が舎生の活躍の場を十分に保障し、有意義なものとなっていると思う。	5	9			3.4	3.4	0.0	
	舎生指導	7	私は、本校では学校と寄宿舍が連携し、基本的な生活習慣の確立や社会自立能力・態度の育成に努めていると思う。	3	11			3.3	3.2	-0.1
8		私は、QOL計画を基にキャリア教育を意識し、舎生が自分の個性を伸ばして学習や生活に充実感の感じられる指導を心掛けている。	5	9			3.4	3.4	0.0	
9		私は、舎生指導の目標や方針を共通理解し、協力して指導を行っている。	4	10			3.5	3.3	-0.2	-
10		私は、舎生の障がいの状態に配慮した指導を心掛けている。	4	10			3.6	3.3	-0.3	-
11		私は、保護者の相談に誠実に対応し、連携をとりながら指導に当たっている。	4	10			3.4	3.3	-0.1	
12		私は、六星会活動が舎生にとって責任感や協調性を身に付ける場になっていると思う。	6	8			3.4	3.4	0.0	
保健・安全管理	13	私は、寄宿舍では非常災害時の対応について、計画的に避難訓練等を実施し安全指導が行われていると思う。	6	7	1		3.6	3.4	-0.2	-
	14	私は、寄宿舍では単独帰省指導の際、安全に十分に配慮して行っていると思う。	7	7			3.6	3.5	-0.1	
保健・安全管理	15	私は、舎生自らが障がいを理解し、改善・予防する習慣を身に付けるよう指導している。	3	10			3.3	3.2	-0.1	
	16	私は、舎生の心理的ケア、健康維持のサポートに心掛け、個人差や年齢差に応じた指導・支援の充実を図っている。	4	10			3.4	3.3	-0.1	
施設設備	17	私は、寄宿舍の施設設備の保守点検を適切に行っている。	6	8			3.5	3.4	-0.1	
	18	私は、寄宿舍の施設設備の整備や備品の購入は、必要度や将来を見通して適切に行われていると思う。	5	5	4		3.4	3.1	-0.3	-
現職教育	19	私は、校内外の研修や研究活動に参加し、専門的力量的向上に努めている。	2	10			3.1	3.2	0.1	
昭	20	私は、コンプライアンスの徹底に努めている。	6	8			3.5	3.4	-0.1	

業務	21	私は、児童生徒の人権を尊重し、適切に指導・支援していると思う。	5	9			新規	3.4		
地域連携	22	私は、地域と連携した学校づくりを心掛けている。	3	10	1		3.1	3.1	0.0	
働き方	23	私は、本校の働き方改革アクションプランのもと質の高い教育が持続するよう努めている。	4	10			3.1	3.3	0.2	+
	24	私は、本校は働きがいのある職場だと思う。	5	9			3.6	3.4	-0.2	-
全体	25	本校の課題や改善すべきこと、解決策等についてご意見等ありましたら記入してください。								









